

# 青 雲

ひえなえ せいきち  
— 稗苗清吉とともに —

県議会ニュース  
第19号

平成15年3月1日

発行所

ひえなえ清吉事務所

0765-33-9880

## 激戦のなか政策掲げて

4月4日に  
県議選告示

皆様のご支援信じながら

4月4日告示、13日投票の県議選が迫ってきました。ご承知のように魚津選挙区は自民党の高野行雄氏、社民党の古金広氏との三つどもえの大接戦となっています。

前回、稗苗は無所属とあって、幅広い市民の皆様のご支持で当選させていただきました。今回は千田議員の引退、社民党新人の立候補で選挙戦

の構図が一変し、有力な組織票を持たない稗苗陣営は苦しい闘いを強いられています。しかし、庶民の願いを県政にとどける具体的な政策を掲げて、稗苗は走り続けておられます。

### 滑川と合併推進 趣旨採択を行う

魚津市議会

魚津市議会は2月10日、滑川市との合併協議会設置を求める魚津商工会議所からの陣情書に趣旨採択をしました。これは中屋滑川市長の「当分、単独市政を維持する」との意向表明を受けたものです。しかし、滑川市議会は17年3月までの合併を議決するなど、流動的です。

片山総務相は「合併の意思

### 稗苗清吉の公約

- ① 8号バイパスなど主要道路の整備
- ② 立山黒部を愛する会の運動推進
- ③ 地場産業の雇用確保、起業家発掘
- ④ 食の安全と地域の環境保全に尽力
- ⑤ 片貝川・早月川の水枯れをなくします

決定がなされていれば、手続きが期限後に残っても優遇対象としたい」と言明しています。「落ち着いて対応していきます」と稗苗議員は助言しています。

### 2月県議会 予算特別委で 質問をします

平成15年度県予算案などを審議する2月県議会は、27日から3月18日まで開かれています。予算案のほか景気雇用対策、行財政改革、教育問題などが論議されます。

稗苗さんは建設企業常任委員会副委員長のほか予算特別委員会の委員として、3月10日質問する予定です。

あふれる情熱 県政にむけて



任期最後の議会を迎え、竹内弘則議長（婦負郡・選出）をたずねて、県政の振興と互いの健闘を誓う稗苗清吉県議＝県議会議員室

# 稗苗さん ここが聞きたい

## 前回は無所属で 今回は自民党？

前回は自民党から現職が2人出馬されるのに、社民党候補が出られない。これでは庶民の声が県政に届かないとあって、無所属で出馬しました。

幸い当選させていただき、県民クラブに所属しましたが中央への陳情はもちろん、県知事との折衝にも無力感を味わい、自民党に復党しました。しかし、庶民の代表という立場は全く変わりません。



本会議・予算特別委に  
合計10回も登壇

この基句をつくられたのは、富川祐一さん(友道)です

## 稗苗基句(ニ上り)

あゝ…羊年卯月は試練の時だよ ドスコイ ドスコイ  
あゝ想い起せば四年前熱い心と御支援で  
見事獲ち待た初議席  
愛する魚津の発展とほみよい富山を目指しつ、  
必死に勤めた県議会  
一年生とは言いながら苦勞で慕いた人柄と  
類い布なる弁説で  
日々に高まる信頼は「魚津の稗苗ここに在り」  
地元の期待を双肩にやがては呉束の旗頭、  
いよいよ近まる選挙戦  
強い同志の結束で必ず栄冠勝ち取りて  
再び送る県議会  
本日お越しの皆様の熱意溢るる応援を  
どうぞ…一重に…よほ…い…あ…願いますよ  
ドスコイ ドスコイ

## 稗苗さんの元気の 秘密はなあに

3歳で父をなくし、長男として母を助け田んぼで働くなど辛酸をなめたからでしょう。

私のモットーは、村山元首相の「清貧」です。

おかげで風邪一つひかず、皆さんから声がかかれば、すぐ伺うことが出来ます。

「青雲」を配り、逆に皆さんから元気をもらっています。

## 任期中、やった！ と思った瞬間は

本会議で何回も富山空港のダブルトラック(2社運航)を要求しましたが、県当局はケンもほろろの態度でした。とうとう姿勢を転換させて、昨年7月に日航機が東京に飛び、沖縄便も実現。前年比40%も富山空港の利用者が増え、県民に喜ばれています。



富山空港に現われた日航機

## 逆に歯ぎしり したことは何

県議になって早々に、新川女子高校が募集停止になり、生涯学習校への転換が発表。地元県議に説明なく決まって良いんかと、怒りましたよ。

## 二期目にせひ やりたいことは

まずは、公約の実現に全力を挙げます。

県の新年度予算をみても、大型プロジェクトはほとんど県西部のもので、「西高東低」

懸案の国際便については、2月18日稗苗議員も参加して検討会があり、上海便にしばられました。

おまけに翌年、洗足学園がこどもあろうに入学式の当日、来年で廃校と発表する。少子化を理由に、魚津市に対して一切連絡ないなんて言語道断です。

教育は「米百俵」の精神で長期展望の下に進めなければなりませんよ。

私は4年間に培った人脈をフル活用し、都市間競争に勝てる東部をつくります。

ハード面だけでなく、ソフト面の充実も大事です。広く市民の知恵を集めたいです。新川文化ホールだって、もっと活用されてよいですね。



## 魚津 滑川バイパス(大掛―住吉) 来年3月完成にメド

国道8号の魚津―滑川バイパスが平成16年3月までに開通する見通しとなりました。これは本年度の補正予算でこの区間の未開通区間(滑川市大掛―魚津市住吉)に前倒して重点配分することになったためです。

これで一気に魚津市江口まで開通して、交通渋滞の緩和や物流面の効果が見込まれています。裨苗さんは、残る江口―黒部―入善間の整備完成に向け一層努力したいと述べています。

## 新荷さばき場2月5日着工 11月完成 来年1月利用開始へ

県議会水産議連の魚津漁港視察が新荷さばき場につなげた。昨年9月26日



魚津の漁港に新しい荷さばき場が今年11月に完成します。2月5日、裨苗さんも出席して、工事の安全祈願祭がありました。国内の水産物荷さばき場としてはトップクラスの衛生管理システムを有するすばらしい施設です。事業費は8億5千万円余。早ければ来年1月にも利用可能となります。裨苗さんは川上(山間地)と川下(海辺)の連携をめざしております。山間地の樹木や里山の農地は魚が成長する栄養を供給し、水源を守っていただきます。力を合わせて、一次産業を守っていきましょう。

## 魚津市の課題 解決へ前進

平成12年から5年間、中山間地農業活性化支援事業(直接支払制度)が実施され、水源を養ったり、洪水発生防止など多面的機能を守る農家の活動が支援されています。1月29日には富山国際会議

### 最深部集落の“火”を消すな

場で、その推進大会がありました。魚津市でも、最深部の集落の火を消してはならずと、集落どうしの連絡協議会を立ち上げるべく、裨苗議員は奔走しています。それが5年の期間延長にもつながっていくことでしょう。

新川地区唯一の魚津工業高校は、40年前の創立とあって老朽化が著しくなっています。

### 魚津工業高校 3カ年で改築

その上、校舎が特異なつくりで、先生方の目も届きにくいなど、全面改築が強く求められてきました。

裨苗議員も、モノづくりを担当する中堅技術者を養成する魚津工業高の改築を強く主張し、それが実って、新年度予算で3カ年計画での改築が遂に実現しました。

片貝川と早月川は夏場に水が流れないため、魚が死滅してしまっています。

### 片貝川・早月川 夏場に水流そう

(谷口貞夫会長)が出来ました。日本一急な勾配を活用し、伏流水を地下ダム方式でせき止めて下流に流す計画が具体

魚津市川縁にあるポリティックカレッジにも進学でき、技術者として大成できる道もあり、喜ばしいことです。化できそう。工事費はぐっと安くすみ、農水省管轄の事業となります。

ダムに代わる片貝川の整備計画は、この3月末にスタート。黒谷頭首工から下流は、測量してから用地買収となります。早月についても農業用水との配分に工夫をこらすなど、水枯れ防止に尽力します。

ひえなえ清吉とあゆむ

# わらび会 春のつどい

とき 3月21日(金) AM9:30  
ところ 新川文化ホール  
(大ホール)

- ◇あなたの一声が県政を変えます
  - ◇ご近所、お友だちを誘い合わせてお集り下さい。
- 心からお待ちしております  
わらび会長 島澤ゆきみ

## 稗苗さん予定

- 2月27日 県議会開会
- 3月11日 予算特別委で質問
- 18日 県議会閉会  
(討論・採決)
- 4月4日 県議選告示
- 13日 県議選投票日  
棄権なきよう願います

## 「青雲会」が勉強会

稗苗さんを囲む政策集団「青雲会」は2月22日、100名の会員が朝日建設社長林和夫氏から民間企業としてケアハウスを作ったお話を聞き、これからの福祉のあり方を勉強しました。

### 稗苗県議への連絡

事務局 TEL 33-9880  
FAX 33-9881  
議員宅 TEL 33-9534  
FAX 33-9458

Eメール [hienae@cronos.ocn.ne.jp](mailto:hienae@cronos.ocn.ne.jp)  
ホームページ <http://www.nukk.co.jp/~hienae/>

「議員」とは、つくづく大変な商売だと思いませんか。日頃から勉強していて、問題点が分かっているというだけ。次は、それを解決する手順を見つけていくこと。最後は障害を突破する実行力だ。

この三拍子揃っているのは稗苗さんが一番と思うのですが。市民の皆さんの審判に期待しています。(S)

## 編集後記



選対長 野崎 栄吉  
後援会長 石橋 嘉夫  
青雲会長 稲場 弘雄

ひえなえ後援会は2月16日、拡大役員会を開き、選対長に野崎栄吉氏(上中島)、を選びました。

野崎氏は「引退した身と思っていたが、大好きな稗苗さんの連続当選にむけ、全力を尽します」と挨拶されました。

石橋後援会長は、2月20日の片貝を最後に、大町・村木本江・上野方・下中島・上中島・道下・経田・西布施・天神・加積と、合計12支部が設立されたと報告。全支部の連携で、勝利につなげていきたいと思います。



大町支部長 友田 道治  
わらび会長 島澤ゆきみ  
加積支部長 中山 源正



本江支部の設立総会であいさつする生駒晴俊支部長(友道) = 2月2日、本江公民館



火祭りの縁起物を後援会に寄贈された長崎正晴さん(左) = 1月26日、新春県政報告会

# 選対長に野崎栄吉氏

## 後援会、全市で12支部設立完了

## ひえなえ応援団 集まらんまいけ

4月10日(木) 夜7時  
新川文化ホール(大ホール)